

3月6～12日は内覧会を行います。

2020年3月14日 Renewal Open !

京都伝統産業ふれあい館は、  
「京都伝統産業ミュージアム」に生まれ変わります。

<https://kmtc.jp/>



2020年3月14日、京都の近代化のシンボリックな地域である  
岡崎の地において、京都伝統産業ふれあい館は、  
「京都伝統産業ミュージアム」に生まれ変わります。

京都伝統産業ふれあい館は、前身の京都伝統産業会館を引き継ぎ1996年  
に京都市勧業館みやこめっせ内に開館して以来、京都市の伝統産業74品  
目全てを紹介する施設として、国内のみならず、工芸品に興味を持つ  
多くの海外の方にもご来場いただけてきました。

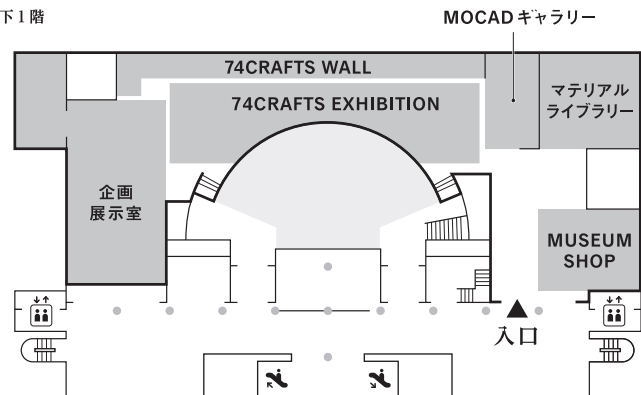
開館以来の本格的な全面改装を経て誕生する「京都伝統産業ミュージ  
アム」では、継承した伝統的技術を用いて現代の生活に調和するものづ  
くりを追求するつくり手たちの活動を積極的に発信し、使い手である  
来場者の皆さまとともに伝統産業のいまとこれからを考える、そのような  
自由な交流の場の創出を目指していきます。



## フロア紹介

館内をエリア分けし、京都の伝統産業74品目をその完成品だけでなく、制作工程や背景、使い方の提案など、様々な視点に基づく展示を行います。

みやこめっせ地下1階  
フロアマップ



## 74 CRAFTS WALL

京都市の伝統産業  
74品目を一堂に展示

ミュージアムの中心エリアには、京都市の伝統産業74品目のすべてを展示します。染織品から諸工芸品まで



バリエーション豊かな京都の伝統産業を一度に目にする事ができる場所はここだけ。エリア内に設置するタッチパネルでは、各品目のより詳しい解説のほか、製造工程の映像を見ることもでき、完成品の鑑賞にとどまらずその背景にも興味がある方にもお楽しみいただけます。

## 74CRAFTS EXHIBITION

見て触って体験して  
「新しい工芸に出会う」

ものづくりの過程を肌で感じ、学び、楽しんでいただくためのエリアです。伝統産業製品を作り上げる道具や素



材の展示のほか、ときには職人さんが実演していることも。気軽な会話が素朴な疑問にも応えてくれます。

## 企画展示室

ものづくりのストーリーを学び、  
工芸を通じて、新しい世界に触れる

一番奥にあるエリアでは、伝統産業を時には学びとして、時には新たな発見の場として体感できる企画展を年に



3~4回開催します。オープニングでは、春の新たな息吹を感じる3月に、未来の伝統産業を担う職人たちの息遣いや、ものづくりを未来へと更新させる歩みを感じることができる企画展として「職人たちのマーチ」を開催します。職人の手仕事を体験しにきてください。

## Material Library

新しい伝統産業の素材に出会う  
ミュージアムに「B to B」の場が誕生

マテリアルライブラリーでは、伝統工芸にまつわる素材、材料、技術をアーカイブしています。



登録事業者は、打ち合わせや商談の場所として利用することができます。ここは、伝統工芸の可能性を未来に広げるための場所です。

ロゴ



京都伝統産業ミュージアム  
Kyoto Museum of Crafts and Design

ロゴについて

マークのデザイン、どのように見えますか？

見る人によって色々なことが感じられるようなデザインを目指しています。骨格は、抽象化したクラフトの C とデザインの D の間にミュージアムの M の空間が浮かび上がるよう組み合わせ、制作しています。じっくり見ていただくと他にも発見があるかもしれません。

京都の伝統産業の価値といまを伝え、これからの可能性を広げていくミュージアムとなるようこのマークが役に立つと嬉しい限りです。

UMA / design farm

原田 祐馬

アートディレクター / デザイナー



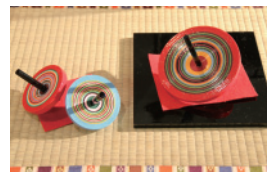
1979年大阪生まれ。UMA / design farm 代表。大阪を拠点に文化や福祉、地域に関わるプロジェクトを中心に、グラフィック、空間、展覧会や企画開発などを通して、理念を可視化し新しい体験をつくりだすことを目指している。「共に考え、共に作る」を大切に、対話と実験を繰り返すデザインを実践。グッドデザイン金賞（2016年度）、第51回日本サインデザイン賞最優秀賞（2017年度）など国内外で受賞多数。京都造形芸術大学空間演出デザイン学科客員教授。愛犬の名前はワカメ。

MUSEUM SHOP 京都の藝を持ち帰り



京都の伝統的な技術や背景をもち、現代のライフスタイルにも溶け込む、懐かしくも新しい品々を取り揃えています。

文化を守り伝える伝統工芸品から、暮らしに寄り添う道具、雑貨やアクセサリーに至るまで、国内外に誇れる京都の技術をいかした多彩な品々が並びます。ぜひお気に入りの品を見つけにいらしてください。



Kyoto Museum of  
Crafts and Design

SHOP

京都伝統産業ミュージアムショップ

ショップ  
キャラクター



営業時間 9:00 - 17:00 / Tel 075-762-2671

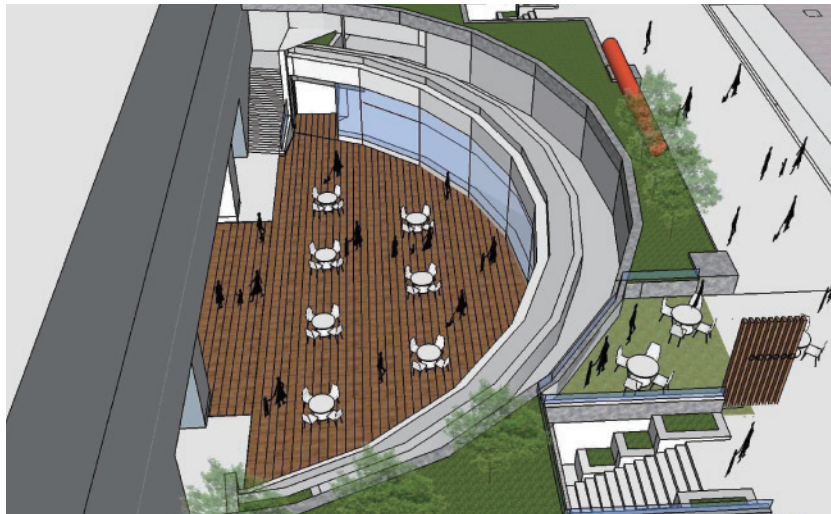
運営 株式会社京都産業振興センター

WEB [みやこめっせショップ](#) で検索





## 光庭



人が集い憩えるようにウッドデッキに改修。食と伝統工芸のコラボ事業等を実施します。

ミュージアムの内の什器を高さを低いもので展開することで、光庭に降りてきた人が館内の様子を見渡せ、館内への誘導に繋がります。

## 基本情報

### 京都伝統産業ミュージアム

〒606-8343 京都市左京区岡崎成勝寺町9番地の1

京都市勧業館みやこめっせ 地下1階

TEL : 075-762-2670 FAX : 075-761-7121

Web: <https://kmtc.jp/>

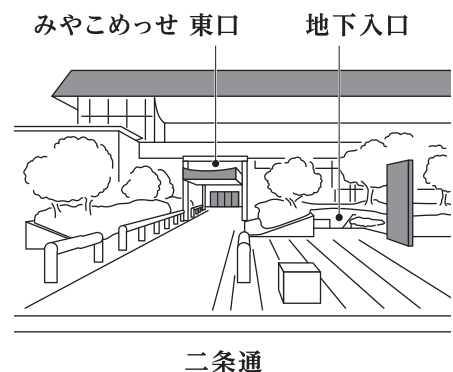
instagram, facebook: @kyotomuseumofcraftsanddesign

開館時間 9:00 ~ 17:00 (入館は 16:30 まで)



### ●地下1階へのアクセス

二条通から地下入口への階段を降りるか、東口から入り館内で地下へ降りてください。



### アクセス

- 東山駅から=地下鉄 東西線「東山駅」より徒歩約8分
- 京都駅から=5系統、100系統「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車  
206系統「東山二条・岡崎公園口」下車
- 四条京阪から  
46系統「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車  
31、201、203系統「東山二条・岡崎公園口」下車
- 四条河原町から  
5系統「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車  
32、46系統「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車  
31、201、203系統「東山二条・岡崎公園口」下車

